

第53回 名古屋市障害者作品展示会



【第52回名古屋市長賞作品 絵画の部「大須観音」奥村友紀】

会場 名古屋市博物館 ギャラリー1、2、3、8

期間 平成31年2月6日(水)～2月11日(月・祝)

9:30～17:00(最終日は15:00)

入場無料

授賞式 平成31年2月11日(月・祝) 14時～

市内の障害者からひろく作品を募集する公募展です。就学前のお子さんから80代のお年寄りまで、約300点もの応募があります。展示作品は書道、絵画、写真、手芸、工芸の5部門から成ります。年1回の展示会を楽しみに制作している方がたくさんいます。笑顔あふれる作品展です。

主催 名古屋市・社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会

後援 名古屋市社会福祉協議会、城西福祉会、中日新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団、NHK厚生文化事業団中部支局、東海テレビ福祉文化事業団、中部善意銀行、中日新聞社、東海テレビ放送、メ〜テレ、CBCテレビ、中京テレビ放送(株)、テレビ愛知、毎日新聞大阪社会事業団

<第53回名古屋市障害者作品展 新企画のお知らせ>

バーチャル作品展

作品を出品しても、障害や体調不良が心配で展示会まで来られない方はいませんか。そのような方でもインターネットを使って、自宅や施設で展示会の様子を見ることができます。展示会の全展示内容を撮影し、3月初旬より名身連ホームページにて公開します。パノラマ撮影で展示会全体を見渡せるようになっています。自宅や施設にしながら、展示会に来たような気分が味わえます。会場内、会場外でもお楽しみいただける展示会です。



障害のある人の芸術活動を育てる支援とは

～ワークショップで作品をより魅せる方法を学ぶ～

福祉施設や学校等で、障害のある人の芸術活動に携わる方を対象にワークショップを開催します。利用者や生徒が日頃取り組んでいる創作活動について、お悩みのことはありませんか。「どこまで手を出したらいいのか・・・」「作品をより活かす展示の方法はないものか・・・」「最重度の障害のある人でも、芸術活動を楽しめるにはどうすればいいのか。」このような悩みを解消しませんか？講師の先生による講演会と、ワークショップで、新たな一歩を踏み出しましょう。

ワークショップでは、作品をより良く魅せる額装作りを体験します。

講師：河合健太郎 先生

【河合健太郎先生プロフィール】

愛知県立港特別支援学校教諭 進路指導主事。美術科を担当。

知的な障害のある人の作品展「アートi」審査員

「あいちアールブリュット展」「あいちアールブリュット優秀作品特別展」審査員

国際ボランティア団体 チーム「アジアの風」を主宰。東南アジアの貧困地帯でアートキャラバンを実施。

日 時：平成31年2月9日（土） 午後13時30分～16時予定（受付13時～）

場 所：名古屋市立大学桜山(川澄)キャンパス 医学研究科・医学部研究棟1階 会議室3

参加費：300円 （材料費実費）

問合せ・申込み先

〒456-0022 名古屋市熱田区横田二丁目4番16号（名身連本部会館3階）

社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会 事務局

TEL：052-682-0878 / FAX：052-671-3124

E-mail：jimukyoku@meishinren.or.jp

申込締切：平成31年1月25日（金）まで

